

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産	
信託期間	2020年2月19日まで（2015年2月27日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、高水準のインカムゲインの確保と信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	世界CoCosオープン為替プレミアムコース（毎月決算型）	ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス受益証券およびマネー・プール マザーファンド受益証券
	ワールド・ココス・ファンドカバード・コール・クラス	世界各国の金融機関が発行するCoCos
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国の金融機関が発行するCoCosを主要投資対象とします。 ・信用リスクに注視しつつ、リターンの獲得を目指します。 ・原則として保有する外貨建資産の各通貨について、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却することでカバード・コール戦略を構築します。 	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・1発行体等あたりの株式等、債券等およびデリバティブ等の当ファンドの純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とします。 	
分配方針	毎月19日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）

愛称：ココマスター



第47期（決算日：2019年3月19日）
 第48期（決算日：2019年4月19日）
 第49期（決算日：2019年5月20日）
 第50期（決算日：2019年6月19日）
 第51期（決算日：2019年7月19日）
 第52期（決算日：2019年8月19日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）」は、去る8月19日に第52期の決算を行いましたので、法令に基づいて第47期～第52期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落 中 率				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
23期(2017年3月21日)	8,320	90	2.5	—	—	97.9	1,293	
24期(2017年4月19日)	8,083	90	△1.8	—	—	98.0	1,184	
25期(2017年5月19日)	8,445	90	5.6	—	—	97.9	1,116	
26期(2017年6月19日)	8,456	90	1.2	—	—	98.0	979	
27期(2017年7月19日)	8,527	90	1.9	—	—	98.0	926	
28期(2017年8月21日)	8,412	90	△0.3	—	—	98.0	783	
29期(2017年9月19日)	8,541	90	2.6	—	—	98.0	720	
30期(2017年10月19日)	8,624	90	2.0	—	—	98.0	686	
31期(2017年11月20日)	8,617	90	1.0	—	—	96.5	668	
32期(2017年12月19日)	8,627	90	1.2	—	—	98.5	611	
33期(2018年1月19日)	8,713	90	2.0	—	—	99.5	604	
34期(2018年2月19日)	8,298	90	△3.7	—	—	99.5	545	
35期(2018年3月19日)	8,118	90	△1.1	—	—	98.5	497	
36期(2018年4月19日)	8,125	90	1.2	—	—	98.5	487	
37期(2018年5月21日)	7,902	90	△1.6	—	—	97.6	453	
38期(2018年6月19日)	7,705	90	△1.4	—	—	98.5	433	
39期(2018年7月19日)	7,657	90	0.5	—	—	98.5	416	
40期(2018年8月20日)	7,428	90	△1.8	—	—	99.6	371	
41期(2018年9月19日)	7,602	90	3.6	—	—	98.5	374	
42期(2018年10月19日)	7,302	90	△2.8	—	—	98.5	349	
43期(2018年11月19日)	7,170	90	△0.6	—	—	98.5	338	
44期(2018年12月19日)	7,020	90	△0.8	—	—	98.5	310	
45期(2019年1月21日)	6,979	90	0.7	—	—	98.5	307	
46期(2019年2月19日)	6,888	90	△0.0	—	—	98.5	297	
47期(2019年3月19日)	7,025	90	3.3	—	—	98.5	300	
48期(2019年4月19日)	7,072	90	2.0	—	—	98.5	301	
49期(2019年5月20日)	6,843	90	△2.0	—	—	99.6	292	
50期(2019年6月19日)	6,828	90	1.1	—	—	98.5	285	
51期(2019年7月19日)	6,830	90	1.3	—	—	98.4	269	
52期(2019年8月19日)	6,577	90	△2.4	—	—	98.2	260	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	投 資 信 託 券 率
			騰	落						
第47期	(期首) 2019年2月19日	円 6,888	% -	% -	% -	% -	% -	% -	% 98.5	
	2月末	7,012	1.8	-	-	-	-	98.3		
	(期末) 2019年3月19日	7,115	3.3	-	-	-	98.5			
第48期	(期首) 2019年3月19日	7,025	-	-	-	-	-	98.5		
	3月末	6,904	△1.7	-	-	-	98.3			
	(期末) 2019年4月19日	7,162	2.0	-	-	-	98.5			
第49期	(期首) 2019年4月19日	7,072	-	-	-	-	-	98.5		
	4月末	7,024	△0.7	-	-	-	98.3			
	(期末) 2019年5月20日	6,933	△2.0	-	-	-	99.6			
第50期	(期首) 2019年5月20日	6,843	-	-	-	-	-	99.6		
	5月末	6,745	△1.4	-	-	-	98.5			
	(期末) 2019年6月19日	6,918	1.1	-	-	-	98.5			
第51期	(期首) 2019年6月19日	6,828	-	-	-	-	-	98.5		
	6月末	6,877	0.7	-	-	-	98.3			
	(期末) 2019年7月19日	6,920	1.3	-	-	-	98.4			
第52期	(期首) 2019年7月19日	6,830	-	-	-	-	-	98.4		
	7月末	6,891	0.9	-	-	-	98.2			
	(期末) 2019年8月19日	6,667	△2.4	-	-	-	98.2			

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

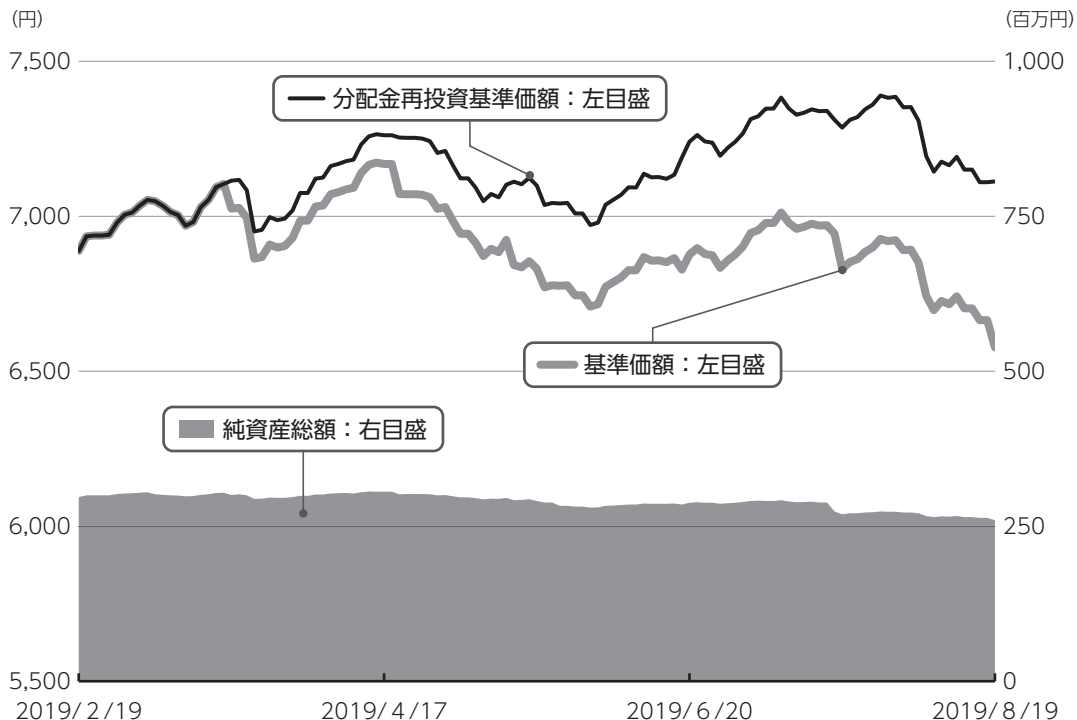
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第47期～第52期：2019年2月20日～2019年8月19日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第 47 期 首	6,888円
第 52 期 末	6,577円
既払分配金	540円
騰 落 率	3.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 ※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.3%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

米欧金融当局の利上げに対する慎重な姿勢などを受けた米独金利の低下などからCoCos市況が上昇したことや、オプション・プレミアムを獲得したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

米中貿易摩擦問題や英国の欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感などを受けて、投資家のリスク回避姿勢が高まるなか、保有する外貨建て資産の米ドルとユーロが対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

第47期～第52期：2019年2月20日～2019年8月19日

投資環境について

▶ CoCos市況

当作成期を通してみると、CoCos市況は上昇しました。

債券市場では、米欧の金融当局が利上げに対する慎重な姿勢を示したことに加えて、米中貿易摩擦問題や英国のEU離脱などを巡る不透明感、世界経済の減速懸念などが金利低下の材料となり、米国とドイツの金利はともに低下しました。

このような環境下、CoCos市況は、米独金利がともに低下したことなどがプラスとなり、上昇しました。

水準で推移し、足下ではマイナス0.06%程度で推移しました。

日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。当作成期首はマイナス0.21%程度で推移していたものの、その後は徐々に上昇していき、足下はマイナス0.14%程度で推移しました。

▶ 為替市況

米ドルとユーロは対円で下落しました。

米独金利が低下する中で、日本との金利差が縮小したことや、米中貿易摩擦問題や英国のEU離脱を巡る不透明感などを受けて、投資家のリスク回避姿勢が高まった局面で安全資産と見られている円が買われたことなどを背景に、米ドルとユーロは対円でともに下落しました。

▶ 国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移

日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）

当作成期を通じて、円建の外国投資信託であるワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラスの受益証券を高位に組み入れ、マネー・プール マザーファンドの受益証券への投資も行いました。

▶ ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス

世界各国の金融機関が発行するCoCosに投資を行い、保有する外貨建資産の各通貨について、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却することでカバード・コール戦略を構築しました。

※カバード・コール戦略とは、外貨建資産を保有しつつ、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却し、オプション・プレミアムを獲得する戦略をいいます。この戦略により、原則として当該通貨が円に対して強く（円安に）なる場合の為替差益を得られなくなりますが、その対価としてオプション・プレミアムの獲得による収益の上乗せが期待できます。

ポートフォリオの構築にあたっては、経済や金利などのマクロ的な投資環境の予測を基にしたトップダウン・アプローチと、個々の発行体の債務返済能力などを調査・分析するボトムアップ・アプロー

チを統合的に活用し、クレジット・ファンダメンタルズを重視した銘柄選択を実施しました。主として相対的に高い利回りが期待されるCoCosに分散投資を行いました。

経済環境が良好な国で事業を行っている発行体、かつ発行体の資本、流動性、リスクなどが改善傾向にあると考える銘柄を選好した結果、国別配分では、スペインやフランスなどを多めに組み入れました。

銘柄選択では、発行体の財務健全性やバリュエーションなどを勘案し、BNPパリバやクレディ・アグリコルなどを多めに組み入れました。

▶ マネー・プール マザーファンド

わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第47期 2019年2月20日~ 2019年3月19日	第48期 2019年3月20日~ 2019年4月19日	第49期 2019年4月20日~ 2019年5月20日	第50期 2019年5月21日~ 2019年6月19日	第51期 2019年6月20日~ 2019年7月19日	第52期 2019年7月20日~ 2019年8月19日
当期分配金 （対基準価額比率）	90 (1.265%)	90 (1.257%)	90 (1.298%)	90 (1.301%)	90 (1.301%)	90 (1.350%)
当期の収益	77	73	66	69	76	64
当期の収益以外	12	16	23	20	13	25
翌期繰越分配対象額	1,602	1,586	1,563	1,542	1,529	1,503

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

▶世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）

引き続き、円建の外国投資信託であるワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラスの受益証券を主要投資対象とし、マネー・プール マザーファンドの受益証券へも投資を行う方針です。

▶ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス

バーゼルⅢ（金融機関の自己資本の「質」と「量」の強化を目的とした新たな自己資本比率規制）の導入によって、銀行セクターが自己資本の強化やレバレッジ解消を進めていることが、銀行セクターのリスク低下の要因となっています。また、欧州では低金利および景気低迷が続いているものの、大手銀行は収益性を維持しており、金融機関の概ね底堅い長期的なファンダメンタルズも、CoCos市況のサポート要因になると考えられます。こうした見通しの下、CoCosの割安感は解消されつつあると考える一方で、比較的高いインカム収入とスプレッドの縮小の可能性から、足下のバリュエーションは引き続き魅力的な水準にあるとみており、資本、流動性、リスク等の面で改善が続くことが見込まれる

発行体に関して、クレジット・ファンダメンタルズに基づく運用を行う方針です。加えて、事業環境の改善が見込まれる国で事業を行っている発行体を重視する方針です。

保有する外貨建資産の各通貨について、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却することでカバード・コール戦略を構築する方針です。

▶マネー・プール マザーファンド

物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

2019年2月20日～2019年8月19日

1万口当たりの費用明細

項目	第47期～第52期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	38	0.553	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(13)	(0.188)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(24)	(0.349)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	38	0.555	

作成期中の平均基準価額は、6,919円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

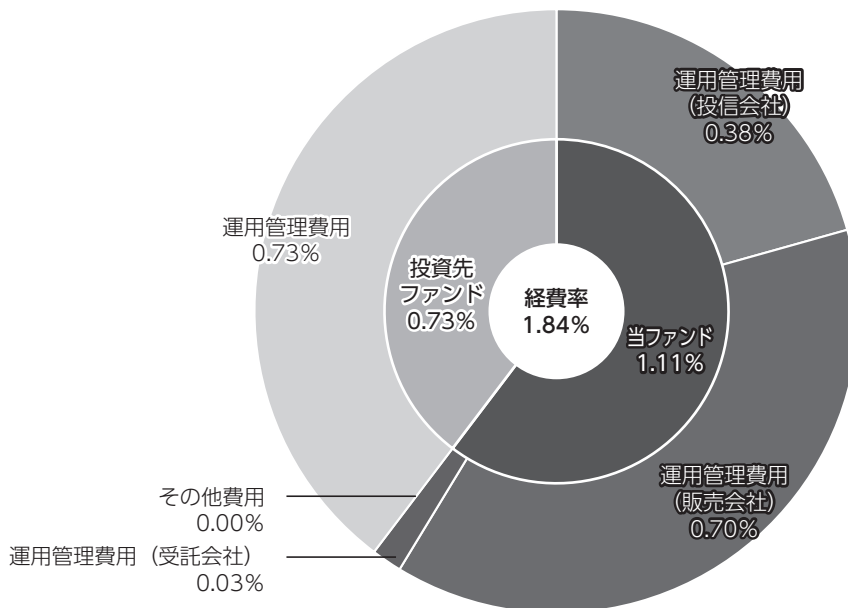
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**経費率（年率）は1.84%**です。



経費率 (①+②)	(%)	1.84
①当ファンドの費用の比率	(%)	1.11
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.73

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、前記には含まれておりません。

○売買及び取引の状況

(2019年2月20日～2019年8月19日)

投資信託証券

銘柄		第47期～第52期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス	千口 3	千円 19,276	千口 8	千円 49,300

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年2月20日～2019年8月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年8月19日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第46期末		第52期末	
		口数	口数	評価額	比率
	ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス	千口 51	千口 46	千円 255,356	% 98.2
	合計	51	46	255,356	98.2

(注) 比率は世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄		第46期末		第52期末	
		口数	口数	評価額	評価額
	マネー・プール マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 9	千円 9

○投資信託財産の構成

(2019年8月19日現在)

項 目	第52期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 255,356	% 96.8
マネー・プール マザーファンド	9	0.0
コール・ローン等、その他	8,470	3.2
投資信託財産総額	263,835	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第47期末	第48期末	第49期末	第50期末	第51期末	第52期末
	2019年3月19日現在	2019年4月19日現在	2019年5月20日現在	2019年6月19日現在	2019年7月19日現在	2019年8月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	304,700,007	305,568,910	296,445,840	289,295,348	286,648,119	263,835,832
コール・ローン等	8,559,804	8,679,892	5,195,042	8,289,795	21,589,916	4,968,973
投資信託受益証券(評価額)	296,130,208	296,879,024	291,240,804	280,995,559	265,048,209	255,356,865
マネー・プール マザーファンド(評価額)	9,995	9,994	9,994	9,994	9,994	9,994
未収入金	—	—	—	—	—	3,500,000
(B) 負債	4,109,453	4,121,723	4,127,939	4,022,303	17,318,113	3,812,913
未払収益分配金	3,851,237	3,836,449	3,844,557	3,760,028	3,548,757	3,557,943
未払解約金	—	—	—	—	13,504,456	—
未払信託報酬	257,213	284,163	282,285	261,257	263,833	253,981
未払利息	15	18	9	16	42	9
その他未払費用	988	1,093	1,088	1,002	1,025	980
(C) 純資産総額(A-B)	300,590,554	301,447,187	292,317,901	285,273,045	269,330,006	260,022,919
元本	427,915,311	426,272,120	427,173,061	417,780,912	394,306,339	395,327,019
次期繰越損益金	△127,324,757	△124,824,933	△134,855,160	△132,507,867	△124,976,333	△135,304,100
(D) 受益権総口数	427,915,311口	426,272,120口	427,173,061口	417,780,912口	394,306,339口	395,327,019口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,025円	7,072円	6,843円	6,828円	6,830円	6,577円

○損益の状況

項 目	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
	2019年2月20日～ 2019年3月19日	2019年3月20日～ 2019年4月19日	2019年4月20日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月19日	2019年6月20日～ 2019年7月19日	2019年7月20日～ 2019年8月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,419,476	3,301,777	3,128,165	3,156,614	3,243,044	2,788,218
受取配当金	3,419,607	3,302,023	3,128,446	3,156,838	3,243,306	2,788,543
支払利息	△ 131	△ 246	△ 281	△ 224	△ 262	△ 325
(B) 有価証券売買損益	6,545,334	2,830,778	△ 8,766,666	247,734	657,095	△ 8,979,887
売買益	6,586,048	2,837,491	—	346,288	814,430	—
売買損	△ 40,714	△ 6,713	△ 8,766,666	△ 98,554	△ 157,335	△ 8,979,887
(C) 信託報酬等	△ 258,201	△ 285,256	△ 283,373	△ 262,259	△ 264,858	△ 254,961
(D) 当期損益金(A+B+C)	9,706,609	5,847,299	△ 5,921,874	3,142,089	3,635,281	△ 6,446,630
(E) 前期繰越損益金	△124,494,461	△117,891,703	△115,880,853	△122,567,568	△115,991,220	△115,904,696
(F) 追加信託差損益金	△ 8,685,668	△ 8,944,080	△ 9,207,876	△ 9,322,360	△ 9,071,637	△ 9,394,831
(配当等相当額)	(7,730,453)	(7,850,458)	(7,993,406)	(7,965,919)	(7,643,559)	(7,799,670)
(売買損益相当額)	(△ 16,416,121)	(△ 16,794,538)	(△ 17,201,282)	(△ 17,288,279)	(△ 16,715,196)	(△ 17,194,501)
(G) 計(D+E+F)	△123,473,520	△120,988,444	△131,010,603	△128,747,839	△121,427,576	△131,746,157
(H) 収益分配金	△ 3,851,237	△ 3,836,449	△ 3,844,557	△ 3,760,028	△ 3,548,757	△ 3,557,943
次期繰越損益金(G+H)	△127,324,757	△124,824,933	△134,855,160	△132,507,867	△124,976,333	△135,304,100
追加信託差損益金	△ 8,685,668	△ 8,944,080	△ 9,207,876	△ 9,322,360	△ 9,071,637	△ 9,394,831
(配当等相当額)	(7,730,453)	(7,850,458)	(7,993,406)	(7,965,919)	(7,643,559)	(7,799,670)
(売買損益相当額)	(△ 16,416,121)	(△ 16,794,538)	(△ 17,201,282)	(△ 17,288,279)	(△ 16,715,196)	(△ 17,194,501)
分配準備積立金	60,853,142	59,781,533	58,781,768	56,494,399	52,669,068	51,644,382
繰越損益金	△179,492,231	△175,662,386	△184,429,052	△179,679,906	△168,573,764	△177,553,651

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 431,405,144円
 作成期中追加設定元本額 6,208,731円
 作成期中一部解約元本額 42,286,856円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6577円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は135,304,100円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2019年2月20日～ 2019年3月19日	2019年3月20日～ 2019年4月19日	2019年4月20日～ 2019年5月20日	2019年5月21日～ 2019年6月19日	2019年6月20日～ 2019年7月19日	2019年7月20日～ 2019年8月19日
費用控除後の配当等収益額	3,330,861円	3,148,195円	2,844,792円	2,913,447円	3,022,815円	2,533,257円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	7,730,453円	7,850,458円	7,993,406円	7,965,919円	7,643,559円	7,799,670円
分配準備積立金額	61,373,518円	60,469,787円	59,781,533円	57,340,980円	53,195,010円	52,669,068円
当ファンドの分配対象収益額	72,434,832円	71,468,440円	70,619,731円	68,220,346円	63,861,384円	63,001,995円
1万口当たり収益分配対象額	1,692円	1,676円	1,653円	1,632円	1,619円	1,593円
1万口当たり分配金額	90円	90円	90円	90円	90円	90円
収益分配金金額	3,851,237円	3,836,449円	3,844,557円	3,760,028円	3,548,757円	3,557,943円

○分配金のお知らせ

	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期	第52期
1 万口当たり分配金（税込み）	90円	90円	90円	90円	90円	90円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

①当ファンドは信託約款に基づき、2020年2月19日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、世界CoCosオープン 為替プレミアムコース（毎月決算型）が投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ワールド・ココス・ファンド カバード・コール・クラス
運 用 方 針	<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界各国の金融機関が発行するCoCosを主要投資対象とします。 2. 信用リスクに注視しつつ、リターンの獲得を目指します。 3. 原則として保有する外貨建資産の各通貨について、当該通貨（対円）のコール・オプションを売却することでカバード・コール戦略を構築します。 4. 資金動向や市況動向等の事情によっては、前記のような運用ができない場合があります。
投資顧問会社	ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2015年2月27日
会 計 年 度 末	毎年12月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。

「ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー」について

ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーは、1928年に創業した米国最古の運用機関の一つであり、グローバルに事業を展開しています。また、CoCosが初めて発行された2009年からCoCosへの投資を行っています。

ワールド・コス・ファンド

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

1. 損益計算書

2018年12月31日に終了する期間

(米ドルで表示)

収益	
受取配当金	-
銀行利子	2,926.01
債券利息	514,648.05
その他収益	-
	517,574.06
費用	
管理者報酬	(7,672.64)
デリバティブ管理代行手数料	(4,501.03)
投資顧問料	(47,576.97)
運用受託報酬	(863.89)
その他費用	(10,949.77)
専門家報酬	(23,080.50)
サブカस्टディアン費用	(3,025.19)
受託者報酬	(10,055.80)
	(107,725.79)
投資純損益	409,848.27
投資証券売却に係る実現純損益	314,147.73
オプション取引に係る実現純損益	116,559.45
為替予約取引に係る実現純損益	67,042.34
その他外国為替取引に係る実現純損益	1,449.09
当期実現純損益	499,198.61
未実現評価損益の純変動：	
- 投資	(1,493,300.01)
- オプション取引	15,198.16
- 為替予約取引	20,402.21
- その他外国為替取引	(761.50)
	(1,458,461.14)
営業活動による純資産の増減（純額）	(549,414.26)

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

2. 純資産変動計算書

2018年12月31日に終了する期間

(米ドルで表示)

期首の純資産	11,126,886.47
投資純損益	409,848.27
投資証券売却に係る実現純損益	314,147.73
為替予約取引に係る実現純損益	67,042.34
その他為替取引に係る実現純損益	1,449.09
オプション取引に係る実現純損益	116,559.45
	499,198.61
未実現評価損益の純変動	
- 投資	(1,493,300.01)
- 為替予約取引	20,402.21
- その他為替取引	(761.50)
- オプション取引	15,198.16
	(1,458,461.14)
申込み	
Covered Callクラス	600,039.46
JPY-Hedgedクラス	70,631.92
Un-Hedgedクラス	158,890.14
償還	
Covered Callクラス	(2,341,732.16)
JPY-Hedgedクラス	(286,767.89)
Un-Hedgedクラス	(1,836,851.96)
配当	
Covered Callクラス	(601,821.60)
JPY-Hedgedクラス	(70,828.45)
Un-Hedgedクラス	(136,142.22)
	(4,444,582.76)
期末の純資産	6,132,889.45

(注) () 内の金額は、マイナスの金額です。

3. 投資明細表

(2018年12月31日現在)
(米ドルで表示)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
債券					
<i>DENMARK</i>					
DANSKE BANK A/S FRN PERPETUAL	EUR	300,000	342,338.18	344,646.01	5.62%
			342,338.18	344,646.01	5.62%
<i>FRANCE</i>					
BNP PARIBAS SA FRN PERPETUAL	USD	485,000	489,214.73	495,194.70	8.08%
CREDIT AGRICOLE SA FRN PERPETUAL	USD	425,000	432,577.30	437,792.50	7.14%
SOCIETE GENERALE SA FRN PERPETUAL	USD	200,000	200,000.00	169,830.00	2.77%
			1,121,792.03	1,102,817.20	17.99%
<i>ITALY</i>					
INTESA SANPAOLO SPA FRN PERPETUAL	EUR	350,000	368,514.40	420,743.79	6.86%
UNICREDIT SPA FRN PERPETUAL	EUR	475,000	558,481.25	457,620.95	7.47%
			926,995.65	878,364.74	14.33%
<i>PORTUGAL</i>					
CAIXA GERAL DE DEPOSITOS SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	211,551.38	250,475.60	4.08%
			211,551.38	250,475.60	4.08%
<i>SPAIN</i>					
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA SA FRN PERPETUAL	USD	400,000	400,000.00	336,160.00	5.48%
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTARIA SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	222,930.00	217,212.22	3.54%
BANCO DE SABADELL SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	222,197.85	211,873.71	3.45%
BANCO SANTANDER SA FRN PERPETUAL	EUR	300,000	330,114.38	348,740.77	5.69%
IBERCAJA BANCO SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	247,900.00	208,688.89	3.40%
			1,423,142.23	1,322,675.59	21.56%
<i>SWITZERLAND</i>					
CREDIT SUISSE GROUP AG FRN PERPETUAL	USD	580,000	574,276.25	550,895.60	8.99%
UBS GROUP FUNDING SWITZERLAND AG FRN PERPETUAL	USD	375,000	390,877.36	377,358.75	6.15%
			965,153.61	928,254.35	15.14%
<i>UNITED KINGDOM</i>					
BARCLAYS PLC FRN PERPETUAL	EUR	225,000	256,198.04	272,898.48	4.45%
HSBC HOLDINGS PLC FRN PERPETUAL	USD	475,000	475,000.00	434,986.00	7.09%
			731,198.04	707,884.48	11.54%
TOTAL I.			5,722,171.12	5,535,117.97	90.26%

(2018年12月31日現在)
(米ドルで表示)

銘柄	通貨	額面／数量	原価	時価	純資産比率
<i>SPAIN</i>					
BANCO DE SABADELL SA FRN PERPETUAL	EUR	200,000	250,978.60	206,823.27	3.37%
			250,978.60	206,823.27	3.37%
TOTAL II.			250,978.60	206,823.27	3.37%
TOTAL INVESTMENTS IN SECURITIES			5,973,149.72	5,741,941.24	93.63%
CASH AT BANKS				318,802.93	5.20%
OTHER NET ASSETS				72,145.28	1.17%
TOTAL NET ASSETS				6,132,889.45	100.00%

(2018年12月31日現在)

為替予約取引

約定日	決済日	通貨	売却	通貨	取得	価格(米ドル)	未実現評価損益 (米ドル)	取引相手
12/21/2018	01/31/2019	USD	212,880,396	JPY	1,922,350.96	1,944,987.07	22,636.11	MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY, LUX
TOTAL							22,636.11	

As at December 31, 2018, the unrealized appreciation on this contract was USD 22,636.11.

約定日	決済日	通貨	売却	通貨	取得	価格(米ドル)	未実現評価損益 (米ドル)	取引相手
12/21/2018	01/31/2019	EUR	863,019.31	USD	988,519.49	989,113.76	(594.27)	MITSUBISHI UFJ GLOBAL CUSTODY, LUX
TOTAL							(594.27)	

As at December 31, 2018, the unrealized depreciation on this contract was USD 594.27.

オプション取引

銘柄	オプション価格	通貨	想定元本	公正価値 (米ドル)
UBS BASKET FX OPT	-0.006442	USD	(2,680,890)	17,271.60
(2,680,890)			17,271.60	

As at December 31, 2018, the investment in options at fair value was USD 17,271.60.

マネー・プール マザーファンド

《第20期》決算日2019年7月16日

[計算期間：2019年1月16日～2019年7月16日]

「マネー・プール マザーファンド」は、7月16日に第20期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比	券率	債先物比	券率	純総	資産額
		騰	落						
	円		%		%				百万円
16期(2017年7月14日)	10,046		△0.0		—		—		284
17期(2018年1月15日)	10,046		0.0		—		—		707
18期(2018年7月17日)	10,044		△0.0		—		—		210
19期(2019年1月15日)	10,043		△0.0		—		—		159
20期(2019年7月16日)	10,042		△0.0		—		—		147

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準	価額		債組入比	券率	債先物比	券率
		騰	落				
(期首)	円		%		%		%
2019年1月15日	10,043		—		—		—
1月末	10,043		0.0		—		—
2月末	10,043		0.0		—		—
3月末	10,043		0.0		—		—
4月末	10,042		△0.0		—		—
5月末	10,042		△0.0		—		—
6月末	10,042		△0.0		—		—
(期末)							
2019年7月16日	10,042		△0.0		—		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

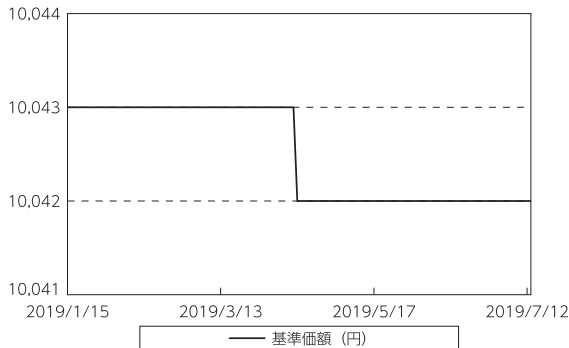
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.01%の下落となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用や信託報酬等コストが、基準価額にマイナスに作用しました。

●投資環境について

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移

- ・日銀による金融緩和政策の影響を受けて、無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移し、足下ではマイナス0.07%程度で推移しました。
- ・日銀による短期国債の買入れなどから、国庫短期証券（3ヵ月物）の利回りはマイナス0.1%を下回る水準で推移しました。期首に、短期国債の需給の引き締めからマイナス0.28%程度まで低下していましたが、その後は徐々に上昇していき、足下はマイナス0.15%程度で推移しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国のコール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保および適正な流動性の保持を図りました。

○今後の運用方針

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、わが国の国債や短期国債（国庫短期証券）現先取引、コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保や常時適正な流動性の保持をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2019年1月16日～2019年7月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,042円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月16日～2019年7月16日)

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 12,099,991	千円 12,099,991

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月16日～2019年7月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2019年7月16日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 99,999	% 67.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 99,999	% 65.5
コール・ローン等、その他	52,704	34.5
投資信託財産総額	152,703	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年7月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	152,703,334
コール・ローン等	52,703,391
其他有価証券(評価額)	99,999,943
(B) 負債	5,088,743
未払解約金	5,088,516
未払利息	114
其他未払費用	113
(C) 純資産総額(A-B)	147,614,591
元本	146,998,909
次期繰越損益金	615,682
(D) 受益権総口数	146,998,909口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,042円

<注記事項>

- ①期首元本額 158,505,343円
 期中追加設定元本額 32,230,081円
 期中一部解約元本額 43,736,515円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0042円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マネー・プール・ファンドVI	67,368,357円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドV(年2回決算型)	16,516,958円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	15,855,020円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドII(年2回決算型)	6,980,331円
新興国公社債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	6,316,452円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	5,154,901円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	4,314,823円
新興国公社債オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンド(年2回決算型)	2,639,752円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドX(年2回決算型)	2,252,879円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	2,234,005円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マネー・プール・ファンドIX(1年決算型)	1,994,907円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	1,692,054円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 資源国通貨バスケットコース(毎月決算型)	1,608,548円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	1,013,875円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	1,008,738円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
世界投資適格債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	995,161円
マネー・プール・ファンドIV	976,673円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	554,401円
新興国公社債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	200,000円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
エマージング社債オープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	99,682円
エマージング社債オープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	99,682円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円

○損益の状況 (2019年1月16日～2019年7月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 17,314
受取利息	381
支払利息	△ 17,695
(B) 保管費用等	△ 113
(C) 当期損益金(A+B)	△ 17,427
(D) 前期繰越損益金	681,414
(E) 追加信託差損益金	138,453
(F) 解約差損益金	△186,758
(G) 計(C+D+E+F)	615,682
次期繰越損益金(G)	615,682

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際 アジア・リート・ファンド (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ブラジル・レアルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ユーロコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 円コース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 豪ドルコース (毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (1年決算型)	99,592円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジ) 分配型	99,562円
U S 短期ハイ・イールド債オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 成長型	99,562円
国際オルタナティブ戦略 Q T X - ウィントン・アルファ・インベストメント・オープン (円ヘッジなし) 分配型	99,561円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり) 2014-09	99,553円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2014-12	99,533円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジなし・早期償還条項付) 2015-03	99,523円
先進国高利回り社債ファンド (為替ヘッジなし) 2015-03	99,523円
新興国公社債オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	63,697円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 米ドルコース (毎月決算型)	49,966円
世界投資適格債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	28,349円
新興国公社債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,989円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	19,977円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	19,961円
米国ハイ・イールド債オープン (通貨選択型) メキシコ・ペソコース (毎月決算型)	19,925円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) ロシア・ルーブルコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) インドネシア・ルピアコース (1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 中国元コース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) 南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型) トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (年2回決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,956円
優先証券プラス・オープン 為替ヘッジなしコース (年2回決算型)	9,956円
世界CoCosオープン 為替ヘッジなしコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替プレミアムコース (毎月決算型)	9,953円
世界CoCosオープン 為替ヘッジありコース (毎月決算型)	9,953円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 年2回決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジなし) 毎月決算型	9,952円
アジアリート戦略オープン (為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,952円

欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジあり）	4,979円
欧州アクティブ株式オープン（為替ヘッジなし）	4,979円
米国高利回り社債ファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・ブラジル・リアルファンド（毎月決算型）	999円
米国高利回り社債・円ファンド（毎月決算型）	999円
米国成長株オープン	996円
合計	146,998,909円